

Press Release



TOKAI TOKYO FINANCIAL HOLDINGS, INC.

2023年5月26日

各 位

東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社
代表取締役社長 合田 一朗
東京都中央区日本橋二丁目5番1号
証券コード 8616 東証プライム・名証プレミア

**東海東京証券
トヨタ自動車株式会社 Woven Planet 債（サステナビリティ債券）
引受けのお知らせ**

当社の子会社である東海東京証券株式会社による、トヨタ自動車株式会社が発行する Woven Planet 債（「トヨタ自動車株式会社第30回無担保社債（特定社債間限定同等特約付）（サステナビリティ債券）」および「トヨタ自動車株式会社第31回無担保社債（特定社債間限定同等特約付）（サステナビリティ債券）」）の引受けについて、お知らせいたします。

以 上

2023年5月26日

各位

東海東京証券株式会社
名古屋市中村区名駅四丁目7番1号

トヨタ自動車株式会社 Woven Planet 債（サステナビリティボンド） 引受けのお知らせ

当社はこのたび、トヨタ自動車株式会社が発行する Woven Planet 債（「トヨタ自動車株式会社第30回無担保社債（特定社債間限定同等特約付）（サステナビリティボンド）」（5年債500億円）および「トヨタ自動車株式会社第31回無担保社債（特定社債間限定同等特約付）（サステナビリティボンド）」（10年債500億円））の引受けにおいて、共同主幹事を務めましたのでその概要についてお知らせいたします。

「Woven Planet」は、「誰ひとり取り残さない」というSDGsの精神につながる、「自分以外の誰かのために」というトヨタが創業から守り育ててきた価値観で、未来への取組みを加速させていくトヨタの決意を表しております。「継承と進化」をテーマに掲げる新体制で初めてとなる「Woven Planet 債」の継続発行により、トヨタ自動車株式会社は社会課題解決に資するプロジェクトを進め、進化を加速させていきます。

Woven Planet 債（サステナビリティボンド）発行による調達資金は、全額をトヨタ自動車株式会社が策定したソーシャルプロジェクト（①先進安全技術及び高度運転支援技術、②福祉車両（ウェルキャブ））及びグリーンプロジェクト（①ゼロエミッション車、②再生可能エネルギーの利用増加）に充当する予定となっております。

当社は、行動指針「“Social Value & Justice” comes first」を掲げる金融グループとして、金融・資本市場の担い手としてSDGsへの貢献の重要性を認識し、持続可能な社会の実現、SDGsの達成に向けて取り組んでいます。今回の Woven Planet 債（サステナビリティボンド）を通じて社会的課題の解決や気候変動対策に資する取組を強化し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



「トヨタ自動車 Woven Planet 債」概要

| | | |
|----------|--|--|
| 発行体 | トヨタ自動車株式会社 | |
| 名称 | トヨタ自動車株式会社 第30回無担保社債 (特定社債間限定同等特約付) (サステナビリティボンド) | トヨタ自動車株式会社 第31回無担保社債 (特定社債間限定同等特約付) (サステナビリティボンド) |
| 年限 | 5年 | 10年 |
| 発行額 | 500億円 | 500億円 |
| 利率 | 0.330% | 0.735% |
| 発行価格 | 額面100円につき金100円 | |
| 主幹事 | 野村証券(事務)、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、 大和証券、みずほ証券、東海東京証券 | |
| 条件決定日 | 2023年5月26日(金) | |
| 払込日(発行日) | 2023年6月1日(木) | |

※今回債は、国際資本市場協会(ICMA)が定めるグリーンボンド原則2018、ソーシャルボンド原則2020、およびサステナビリティボンド・ガイドライン2018に則って策定され、第三者評価機関であるムーディーズESGソリューションズからセカンド・パーティー・オピニオンを取得しているフレームワークに基づいて発行されます。

以上

本件に関するお問い合わせは、以下までお願いいたします。
東海東京フィナンシャル・ホールディングス 広報・IR部 03-3517-8618